



チーバくん
千葉県は令和5年で
誕生150周年を迎えました

県水:だより



目次

2面 おしえてポタリちゃん～カーボンニュートラル編～、クレジットカード払いの申し込み受付中 / 3面 貯水槽水道の適正な管理をお願いします、水道メーターの取り替えにご協力ください、詐欺的行為にご注意を / 4面 水道出前講座の募集、SMBC信託銀行の窓口収納取扱い終了のお知らせ、お知らせ

千葉県営水道の令和5年度当初予算について

水道事業の経営は、主にお客様からの【水道料金収入】で運営されています。令和5年度当初予算についても、「千葉県営水道事業中期経営計画」の「3つの基本目標」に基づき、必要な予算を計上しましたのでご紹介します。



完成に向かう
「ちば野菊の里浄水場(第2期)施設整備事業」



雨水調整池



薬品沈でん池



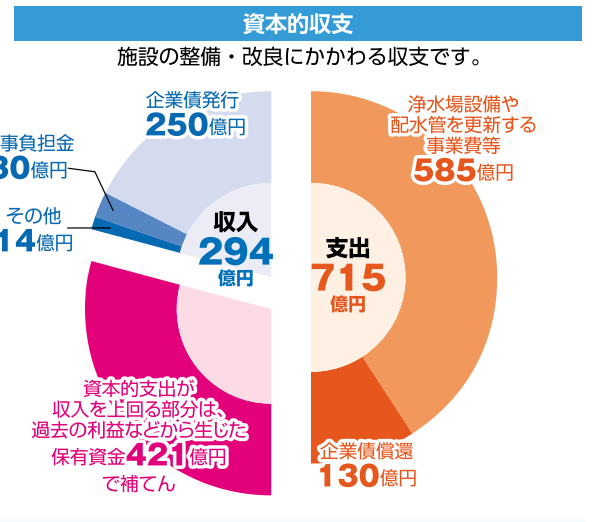
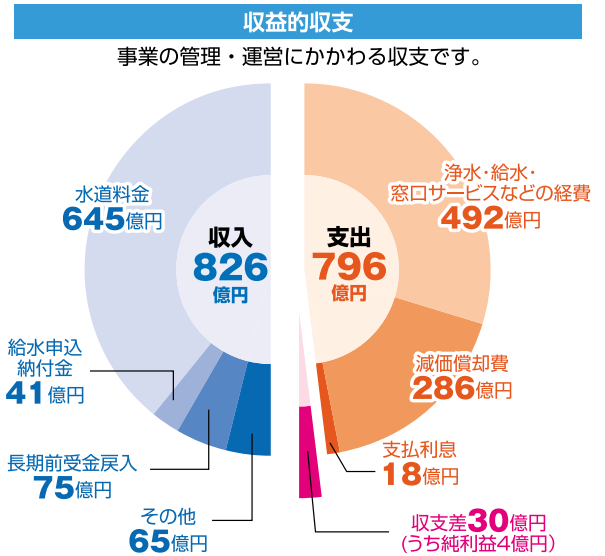
場内通路整備



場内配管整備1



場内配管整備1-2



基本目標1 「強靱」な水道の構築

○管路の更新・整備

378億3,200万円(令和4年度:351億2,700万円)

老朽度や重要度等を勘案し、管路の更新・整備を行っていきます。

- ・鋳鉄管更新工事(小中口径管) 263億円
- ・大口径管路更新工事 52億9,200万円
- ・第二木下～柏井導水管整備事業 4億1,000万円

○水管橋緊急修繕

2億5,500万円(令和4年度:2億6,600万円)

令和3年10月の地震に伴う水管橋の漏水事故を受け、同様の継手を使用した水管橋について緊急修繕を実施します。

○ちば野菊の里浄水場(第2期)施設整備事業

30億5,300万円(令和4年度:47億6,600万円)

老朽化が進んだ栗山浄水場から、近接するちば野菊の里浄水場に機能を移転し、併せて高度浄水処理機能を導入するため、令和5年度は、非常用自家発電設備などの工事を実施します(令和5年度中の給水開始予定)。

○浄・給水場設備の更新・整備

123億5,700万円(令和4年度:163億5,100万円)

老朽化が著しい浄・給水場等について、計画的に電気設備・機械設備等の更新・整備を進めていくとともに、ICT技術の活用を図ります。

○停電対策の強化(一部再掲)

47億6,300万円(令和4年度:76億7,600万円)

浄給水場等における非常用自家発電機の増強や燃料タンクの増設などを実施します。

基本目標2 「安全」な水の供給

○水質管理の徹底

5億3,600万円(令和4年度:4億2,200万円)

お客様に安全な水をお届けするため、水質検査機器の更新及び赤濁水等の発生防止を目的とした管内洗浄等を行い、浄水場から蛇口まで、水質管理を徹底してまいります。

○おいしい水の技術的な取組(一部再掲)

2億7,900万円(令和4年度:2億7,100万円)

お客様に安全でおいしい水を供給するため、塩素濃度低減に向けた管路末端での塩素濃度の測定や、赤濁水等の発生防止を目的とした管内洗浄のほか、貯水槽設置者による貯水槽水道の適正管理等を促進してまいります。

基本目標3 お客様からの「信頼」の確保

○ICTを活用したお客様サービス向上事業

3億1,600万円(令和4年度:1億2,600万円)

水道料金の支払や各種手続きについて、オンライン化、キャッシュレス化、ペーパーレス化を進めることにより、お客様満足度の更なる向上を図ります。

○環境負荷の低減に向けた取組(一部再掲)

2億5,500万円(令和4年度:1,900万円)

- 環境負荷の低減を目指し、再生可能エネルギーの導入等を進めます。
- ・ちば野菊の里浄水場(第2期)太陽光発電設備工事(再掲) 2,200万円
- ・再生可能エネルギー導入に係る調査検討業務委託 2,800万円
- ・LED照明の導入 1億8,000万円

千葉県営水道では、24時間365日安定して水道水をお届けするため、古くなった水道管を地震に強い耐震管に取り換える工事を進めています。近隣での水道管工事期間中はご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。